

第3学年 社会科 年間指導計画

単元・題材	主な学習内容
歴史 第5編 近代の日本と世界 2章 二度の世界大戦と日本 1節 第一次世界大戦と戦後の世界 2節 大正デモクラシーの時代 3節 世界恐慌と中国との戦争 4節 第二次世界大戦と日本	○第一次世界大戦にかかわる世界の動きと日本の関連や、大戦後の国際平和に向けてどのような努力がなされたのかを考える。 ○大正デモクラシーの時期の政党政治の発達、民主主義思想の普及、社会運動の展開について調べる。 ○軍部の台頭から第二次世界大戦までの経緯と、第二次世界大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解する。 ○国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気づく。
歴史 第6編 現代の日本と世界 1章 平和と民主化への動き 2章 国際化する世界と日本	○第二次世界大戦後の諸改革の特色を考え、世界の動きのなかで、日本の民主化と再建、国際社会への復帰など新しい日本の建設がすすめられたことについて理解する。 ○日本の経済や科学技術が急速に発展して、国民の生活が向上し、国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解する。
公民 第1編 私たちと現代社会 1章 私たちが生きる現代社会の特色 2章 現代社会の文化と私たち 3章 現代社会の見方・考え方	○現代日本の社会には、少子高齢化、情報化、グローバル化などの特色が見られ、政治、経済、国際社会に影響を与えていることを理解する。 ○現代社会における文化の意義や影響を理解し、日本の伝統や文化に関心をもって、自らが文化の継承と創造にかかわっていることに気づく。
公民 第2編 私たちの生活と政治 1章 個人の尊重と日本国憲法 1節 法に基づく政治と日本国憲法 2節 日本国憲法と基本的人権 3節 日本の平和主義	○人間らしく生きるために生ずる意見や利害の対立の調整のため政治が必要であることを理解する。 ○人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する。 ○我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について考察する。 ○日本国憲法の基本原則を具体的な生活とのかかわりから理解する。 ○天皇の地位と国事に関する行為について理解する。
公民 第2編 私たちの生活と政治 2章 国民主権と日本の政治 1節 民主政治と政治参加 2節 国の政治のしくみ 3節 くらしを支える地方自治	○議会制民主主義や地方自治の意義や仕組みについて理解する。 ○法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解する。 ○民主政治の推進と、公正な世論の形成や国民の政治参加との関連について考える。 ○住民の権利や義務に関連させて、地方自治の発展に寄与しようとする住民としての自治意識をもつ。

単元・題材	主な学習内容
公民 第3編 私たちの生活と経済 1章 消費生活と経済のしくみ 2章 生産の場としての企業 3章 金融の仕組みとお金の価値 4章 財政と国民の福祉	○身近で具体的な事例を通して、経済活動の意義が、人間の生活の維持・向上にあり、経済は生活のための手段であることを理解する。 ○市場経済において家計や企業の生産・消費の選択が、価格において人的・物質的資源を効率よく配分する働きがあることを理解する。 ○家計や企業における経済活動を果たす金融の働きを理解する。 ○財政の役割と租税の意義について考える。
公民 第4編 私たちと国際社会 1章 国家と国際社会 2章 国際社会の課題と私たちの取り組み	○国連をはじめとする国際機構の役割が大切であることを理解する。 ○世界平和にかかわる問題について考察するとともに、世界平和を確立するための熱意と協力の態度をもつ。 ○地球規模の環境問題について、持続可能な社会の観点を踏まえて理解し、問題の解決に向けて考える。
公民 第5編 私たちの課題 持続可能な社会を目指して	○自分たちがよりよい社会を築いていくためにはどうすればよいのか、持続可能な社会を形成するという観点から、課題を設けて探求する。
1・2年生の復習（地理）	○地理的分野について復習を行う。
1・2年生の復習（歴史）	○歴史的分野について復習を行う。